

第14回 シルバーフェア



**互助会だより**

2019.1発行  
宇佐市シルバー人材センター  
会員互助会  
広報部



晴天に恵まれた十一月二十五日(日)第十四回シルバーフェアが行われました。宇佐市長がギターを弾き語り(愛燦々・天城越え)でオープニングを飾っていただきました。芸能大会では、トップに男性会員五名による「祝・謡曲」が紋付き袴の凛々しい姿で自慢の喉を披露しました。他にも芸達者の会員さんの得意のカラオケやフラダンス、来場者も参加できる「ひよっとこ踊り」や「炭坑節」も披露されました。歌唱では心打たれる歌もあり涙を誘う場面もありました。また、この日のために用意した衣装もとても素敵でした。

屋外では、前日から準備を始めたバザーには時間前から長蛇の列が出来ました。好評の昼食は実行委員による「焼きそば」「鶏めし」「ちらし寿司」「つきたて餅」を販売しました。約1000食の食券もすぐに売り切れてしまいました。目の前で実演する「もちつき」は特に人気です。ヨモギの餡子餅が一番人気のようでした。今年も買えなかった人が続出し、申し訳なく思っております。また、食事スタッフが着用した赤いTシャツが会員同士の結束力を高め笑顔の数が増えました。

**あけましておめでとうございます**

互助会活動にご協力いただき  
ありがとうございます

本年もよろしく願っています。

互助会・会長他幹事一同

親睦旅行のお知らせ★3月3日(日) 4日(月) 1泊2日



互助会最後のイベントは親睦旅行です。大河ドラマ「西郷どん」も年末に最終回を迎えました。「西郷さんを訪ねる」鹿児島を旅して早や一年たちますね。さて、今回は佐賀関港からフェリーで三崎港へ、道後温泉に宿泊します。「しまなみ海道」を抜けて尾道へのルートです。行きはフェリーにて四国へ上陸します。船内では、「呑むもよし」「食べるもよし」楽しく過ごしてください。松山城を見学後、宿泊は道後温泉です。美味しいお料理とカラオケとを満喫後は松山の町や道後温泉本館(工事中)に足を延ばしてみませんか。

翌日は関ヶ原の戦いで功により伊予半国二〇万石を領した藤堂高虎が瀬戸内海に面した海岸に築いた大規模な平城、別名「吹揚城」といわれる今治城を見学後、「大島・伯方島・大三島・生口島・因島・向島」のしまなみ海道へ。途中の伯方島では「伯方の塩」の工場見学を予定しています。お土産ももらえるかも。工場内で食べられる「塩ソフトクリーム」はおススメです。そして瀬戸内の島々と青い海を眺めながら「坂と猫の映える町・尾道」へ渡ります。

ご参加お待ちしております。

今年度「傘寿」を迎えられた方々

楠本 幸子 (長 峰)	宮久 武士 (天 津)
佐屋 一夫 (宇 佐)	黒土美代子 (糸 口)
吉村タカコ (四日市)	安部 文雄 (宇 佐)
松永 直代 (豊 川)	渡邊 捷雄 (糸 口)
小野征記次 (中 部)	橋本千代子 (糸 口)

80歳の長寿を祝う儀式  
還暦は赤色チャンチャンコでしたが  
傘寿はムラサキ色だそうです。  
高貴な色ですね。



第1回カラオケ大会



**カラオケ大会**  
**参加者募集中**

大分県はカラオケ人口が全国で二八位です。シルバー会員さんも習い事として楽しんだり市内のカラオケ喫茶に出かけたりとそれぞれですが、互助会主催のシルバーフェアの芸能大会以外にカラオケのイベントとして定着したいとの意見があり、このたび「カラオケ大会」を開催することにしました。歌が好きなお人、歌は苦手だけど、聴くのは好きな人と様々ですが、「楽しい」ことにかわりはありません。桜の便りが聞こえ始める3月中旬に第一回大会を行います。初めての試みですので参加者はシルバー会員限定とさせていただきます。春の一日をカラオケ大会で一緒に過ごしませんか  
(別紙にてお申込みください)

流行語大賞2018

そだねー  
スーパーボランティア  
ポーと生きてんじゃねえよ!

過去の流行語・覚えてますか。  
「どげんかせんといかん」・「想定内」  
「クールビズ」・「オバタリアン」  
「お・も・て・な・し」・「爆買い」  
「私はコレで会社をやめました」他

編集後記

すっかりご無沙汰ですが、平成最後の編集後記です。新しい元号とともに国内では、オリンピックや万博等、行事が目白押しですね。当時の大阪万博では「動く歩道」や当時は両手で抱えるほどだった「ワイヤレスホン」(今の携帯・スマホ)、「ヒー」を缶詰で売って!と失笑された日本人が考えた「缶コーヒー」は大阪万博で生まれました。そして、私の子どもの頃のアルバムに太陽の塔の前で撮った写真があります。なんとなく記憶があるような、ないようなです。(H)

**女性たち!集合!**  
女性が元気だとみんな元気です。「3人寄れば文殊の知恵」のことわざではありませんが、月に1回ワークプラザ2階会議室を解放します。おしゃべりしてもよし!「先生」になつて得意分野を教えるもよし!一緒に楽しませてください。  
(編物を教えてほしい人がいます。誰か教えてください)  
第一回は**二月四日(月) 十時**です。

平成が終わりますね。平成元年の出来事、覚えてますか?昭和天皇の崩御により元号が変わったわけですが、この年、昭和の歌姫といわれた「美空ひばり」さんも亡くなり、松下電器産業(現・パナソニック)の創業者・松下幸之助氏も亡くなりました。昭和と共に駆け抜けた方々です。また、今年は一〇%になる消費税が平成元年に3%でスタートしました。そのためではありませんが竹下内閣が総辞職しました。(本当の理由はリクルートです)  
「平成に元号が変わる時「平成」・「修文」・「正化」と3つの候補に絞られたそうです。なぜ「平成」になったのか。当時の内閣内政審議室長が明治以降の元号のアルファベットの頭文字を順に並べ「M」・「T」・「S」の後は「H」が据わりが良いだろうと言ったとか。三一年間の「平成」ですが、過去の元号で一番長かったのは「昭和」の六十四年間です。続いて明治が四十五年間続きました。ちなみに平成は四番目です。そして、「時代は巡る」と言われますが、1964年東京オリンピックが開催されました。次の「東京2020」も目前に迫っています。もうひとつ1970年「こんには」「こんには」「世界の国から」のフレーズ、大阪万博が開催されました。万博は世界中の人が集まるイベントで日本の高度経済成長をシンボライズする一大イベントでした。これも2025年に大阪で行われます。世界は日進月歩ですね。お楽しみに!



**平成**

内平かに外成る  
地平らに天成る